

## 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)譲渡や中古販売・オークション・転売等でご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組みみや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

**サンワサプライ株式会社**

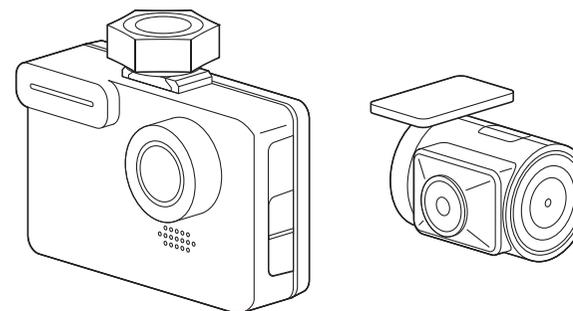
ver.1.1

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381  
CA/AB/TTDaNo



200-CARDR001

## ドライブレコーダー 取扱説明書



この度は、ドライブレコーダー「**200-CARDR001**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

安全にお使いいただくためのご注意	2
ご使用上のご注意	4
最初にご確認ください	4
各部の名称	5
ボタン操作	6
<b>取付け方法</b>	
カメラの取付け位置を確認する	7
フロントカメラを取付ける	8
リアカメラを取付ける	9
接続する	10
配線する	11
駐車監視録画機能を使う場合の接続方法	13
<b>ご使用前に</b>	
microSDHCカードを入れる/取出す	14
microSDHCカードをフォーマット(初期化)する	14
microSDHCカードについてのご注意	15
電源を入れる/切る	15
<b>録画する</b>	
映像の記録について	16
保存フォルダー・ファイル名について	16
画質について	17
常時録画	17
イベント録画	17
イベント手動録画	17
駐車録画	17
写真を撮影する	18
録画面面表示	18
画面の切替え	19
<b>録画した映像を再生する</b>	
本体で再生する	20
パソコンで再生する	21
パソコンに映像を保存する	24
<b>各種設定</b>	
仕様	25
	26

## 安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全にお使いいただくためのご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
ここに記載されている注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

### 絵表示の意味

	<b>警告</b>	人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
	<b>注意</b>	人がケガを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
		行為を強制したり指示をする内容
		禁止行為の内容
		注意して頂きたい内容

### 警告

-  運転中に本製品を操作しないでください。  
▲わき見や前方不注意による交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
-  運転に支障をきたす場所には取付けしないでください。  
▲視界不良による交通事故の原因になります。(取付け位置に関しては、P.7「取付け方法」をご確認ください)
-  本製品を水などの液体で濡らしたり、濡れたままの手で操作したりしないでください。  
また、内部に金属などの異物が入らないようにしてください。  
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
-  お客様ご自身で本製品を分解したり、修理、改造をしないでください。  
▲火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
-  コード類は運転や乗り降りの妨げにならないように配線してください。  
▲交通事故やけがの原因になる恐れがあります。(配線については、P.11「配線する」をご確認ください)
-  本製品を医療機器の近くで使用しないでください。  
▲医療機器に影響を与える恐れがあります。

## 警告

-  万が一本製品から発煙したり、異臭がしたりした場合は、ただちに本製品をアクセサリケースから取外し、使用を中止してください。  
▲火災の原因になります。
-  microSDカードはお子様の手の届かない場所に保管してください。  
▲誤飲など、思わぬ事故の原因となります。
-  両面テープがはがれなどないか、定期的に確認してください。  
▲運転の妨げや交通事故の原因となる恐れがあります。

## 注意

-  気温差がある場所に移動した際に、本製品内に結露が生じる場合があります。結露したまま使用しないでください。  
▲故障や発熱の原因になる恐れがあります。
-  本製品を直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い場所、湿度が高い場所やほこりの多い場所に保管しないでください。  
▲故障や本体の変形や変色などの原因となる恐れがあります。
-  microSDカードを本製品に挿し込む際は、挿し込む方向を間違えないでください。  
▲故障や破損の原因となります。
-  本製品は精密な部品で構成されているため、下記のようなお取扱いをするとデータの破損や故障の原因となります。  
・本体に静電気やノイズが加わった場合  
・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を加えた場合  
・長期間使用しなかった場合

## ご使用上のご注意

●本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。予めご了承ください。

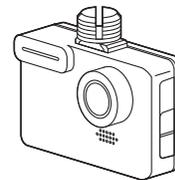
万が一の事故発生時に映像が記録されていなかったり、記録した映像が破損した場合など、本製品の動作有無にかかわらず、一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした商品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品は車載用ドライブレコーダーとして使用するために設計されており、その他の用途には使用しないでください。その他の用途で使用した場合の不具合等に関しては一切の責任を負いかねます。
- 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ずmicroSDカードを抜いて保管してください。
- microSDカードを抜き差しする際は、必ず電源スイッチをOFFにし、LEDが消灯したことを確認した上で行ってください。microSDカードへのデータ書き込み中や読み込み中にmicroSDカードの抜き差しを行うと、データ破損やデータ消失、microSDカードの故障の原因となる恐れがあります。
- microSDカードに本製品以外のデータを入れないようにしてください。動作が不安定になる場合があります。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証は一切の責任を負いかねます。
- 万が一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに保存することをお勧めします。
- 本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない場合や、映像が奇麗に記録しない場合があります。
- LED式信号機はLEDが高速で点滅しているため、信号機が点滅しているような映像で録画されます。また、逆光や信号機自体の輝度が低い等により、信号機の色が識別できない場合があります。このような場合でも弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本製品は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや影が生じる場合があります。また、実際の遠近感とも異なります。これらは広角レンズの特性であり、異常ではありません。
- 一部の断熱ガラス、熱吸収ガラス、ミラー式フィルム装着車の場合、GPS衛星からの電波が受信できない場合があります。
- 本製品はお買い上げから1年間の製品保証がついていますが、microSDカードや両面テープ等の消耗品は保証対象外です。
- 本製品はDC12V車専用です。
- 本製品は日本国内での使用を前提とした商品です。海外では使用できません。
- 本製品の故障による代替品の貸し出しは一切行っておりません。

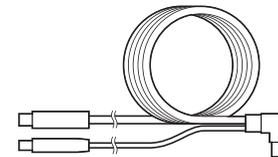
## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。

万が一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



①フロントカメラ×1台



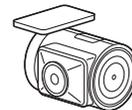
③カメラ延長ケーブル  
(約5.5m)×1本



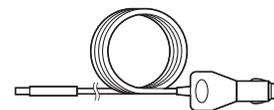
⑤ノブ  
×1個



⑦microSDHCカード  
(16GB)×1枚



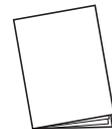
②リアカメラ  
(コード長約0.5m)×1台



④シガープラグコード  
(約3.5m)×1本



⑥取付けブラケット  
(両面テープ付き)×1個

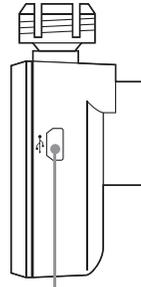


⑧取扱説明書・  
保証書(本書)×1部

## 各部の名称

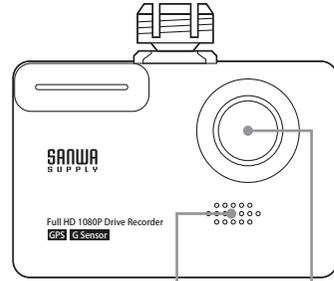
### ■フロントカメラ

<左側面>



電源ポート

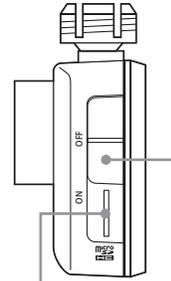
<正面>



スピーカー

カメラ

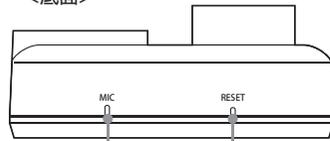
<右側面>



microSDHC  
カードスロット

電源スイッチ

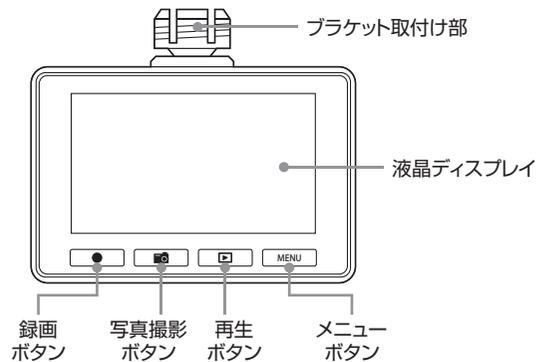
<底面>



マイク

リセットボタン

<背面>



ブラケット取付け部

液晶ディスプレイ

録画  
ボタン

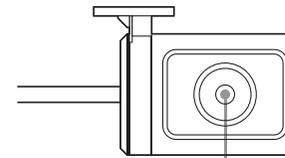
写真撮影  
ボタン

再生  
ボタン

メニュー  
ボタン

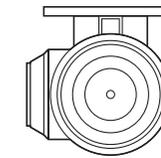
### ■リアカメラ

<正面>



カメラ

<右側面>



## ボタン操作

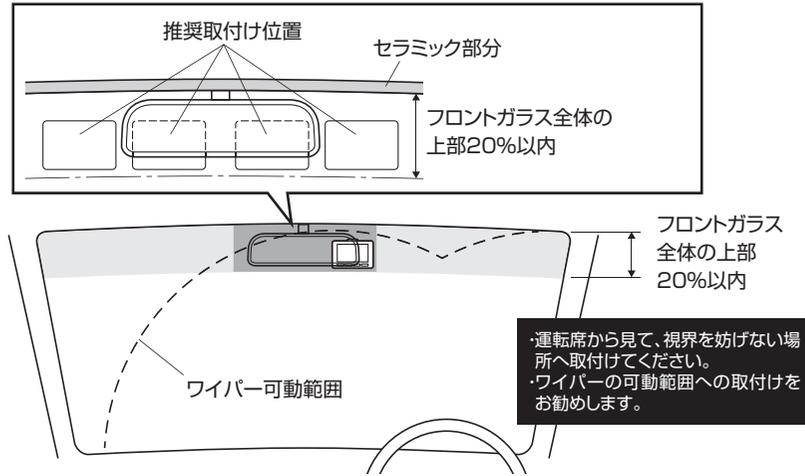
● 録画ボタン	録画モード	録画の停止、再開(→P.17)
	再生モード	<再生中>再生を停止 <停止中>短押し:ファイルの削除、保護、 スライドショー間隔の設定 長押し:録画モードに戻る
	設定メニュー	前の画面に戻る
📷 写真撮影ボタン	録画モード	<録画中>映像の一部を画像データとして保存(→P.18) <停止中>音声録音のON/OFF
	再生モード	<再生中>押すごとに2倍、4倍、8倍の早戻し切替え <停止中>一つ前のファイルを表示
	設定メニュー	上へ移動
▶ 再生ボタン	録画モード	短押し:画面の切替え(→P.19) 長押し:再生モードに移行(→P.20)
	再生モード	<再生中>押すごとに2倍、4倍、8倍の早送り切替え <停止中>一つ前のファイルを表示
	設定メニュー	下へ移動
MENU メニューボタン	録画モード	<録画中>イベント手動録画の開始(→P.17) <停止中>設定メニューへ移行(→P.25)
	再生モード	再生/一時停止
	設定メニュー	下へ移動

## 取付け方法

### カメラの取付け位置を確認する

本製品はフロントガラス、リアガラスに取付けることができます。  
保安基準に適合させるため、必ず下図および注意事項を確認の上、取付けを行ってください。

#### ■フロントカメラ

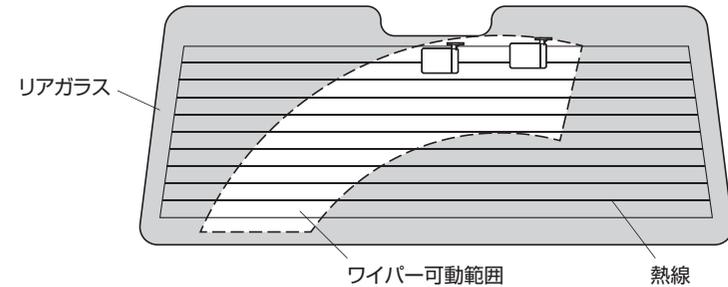


### △注意

- ・フロントガラスへの取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルームミラー裏側へ設置してください。その際ミラーと干渉しない位置に取付けしてください。
- ※道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第195条および別添37
- ・ダッシュボードへ取付ける場合は、道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- ※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別添29
- ・ワイパーの可動範囲に取付けることをお勧めします。範囲外に取付けるとフロントガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見つづらくなる場合があります。
- ・地デジやETC等のアンテナ近くには設面しないでください。
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付けを行うか、ダッシュボードへ取付けを行ってください。
- ・本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本製品を車検シールの上に貼らないでください。
- ・車両のフロントガラスや本製品のカメラ部分に汚れがあると、十分な映像が記録できない可能性があります。
- ・本体の取付位置(フロントガラスまたはダッシュボード)により衝撃の伝わりやすさは異なるため、取付位置を変更した場合は必ずGセンサー設定を見直してください。
- ・本体カメラ側に絞物があるとGPS衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

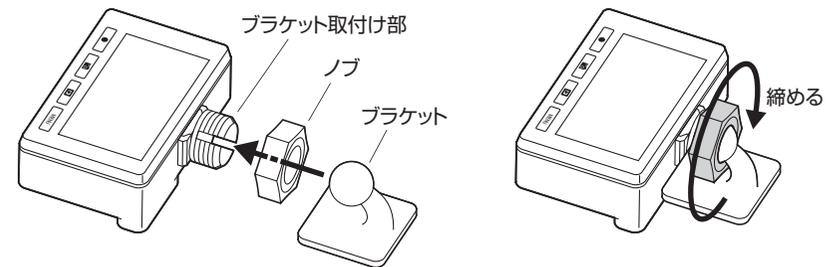
#### ■リアカメラ

リアガラスに熱線がある場合は、熱線に取付けブラケットの両面テープを貼り付けないでください。両面テープを剥がす際に、熱線を破損させる恐れがあります。  
また、リアガラスにフィルムが貼られている場合、フィルムの上から本製品を取付けると、衝撃を受けた際にフィルムごと外れる可能性があります。本製品を使用する場合は、リアガラスにフィルムを貼らないでください。



### フロントカメラを取付ける

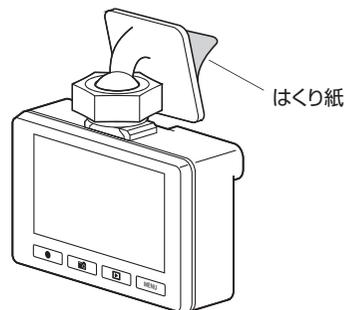
①取付けブラケットを本体のブラケット取付け部に挿し込み、ノブを回して固定します。



②P.7の推奨取付け位置を参考にして、本体を取付ける位置を決めます。

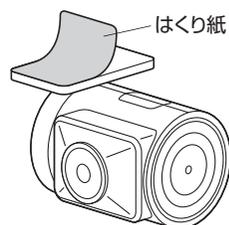
③市販のクリーニングクロスなどで、フロントガラスの汚れ、脂分をきれいに拭きとります。

- ④取付けブラケットの両面テープのはくり紙を剥がし、フロントガラスに押し付けて取付けブラケットを貼り付けます。



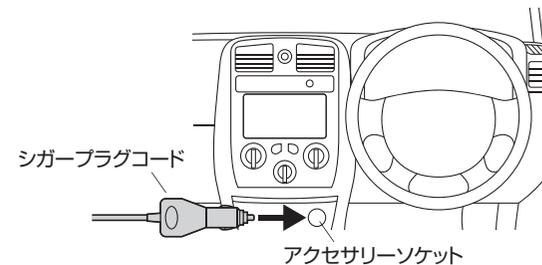
### リアカメラを取付ける

- ①P.8の推奨取り付け位置を参考にして、本体を取付ける位置を決めます。  
 ②市販のクリーニングクロスなどで、フロントガラスの汚れ、脂分をきれいに拭きとります。  
 ③取付けブラケットの両面テープの剥離紙を剥がし、フロントガラスに押し付けて取付けブラケットを貼り付けます。

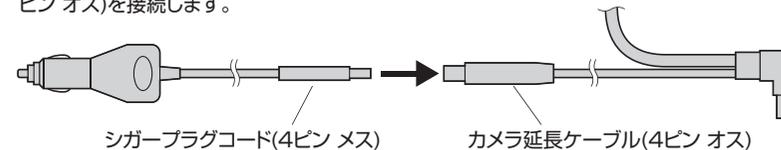


### 接続する

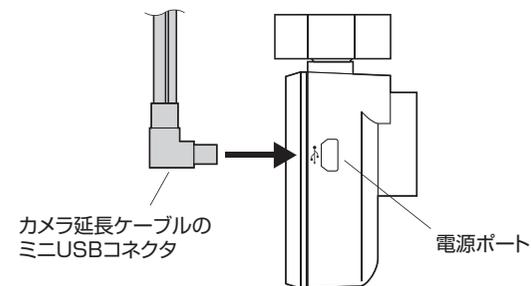
- ①アクセサリソケットに付属のシガープラグコードを挿し込みます。



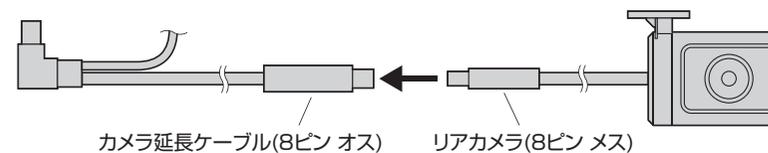
- ②シガープラグコードの先端のカメラ端子(4ピン メス)と、カメラ延長ケーブルのカメラ端子(4ピン オス)を接続します。



- ③カメラ延長ケーブルのミニUSBコネクタをフロントカメラの電源ポートに接続します。



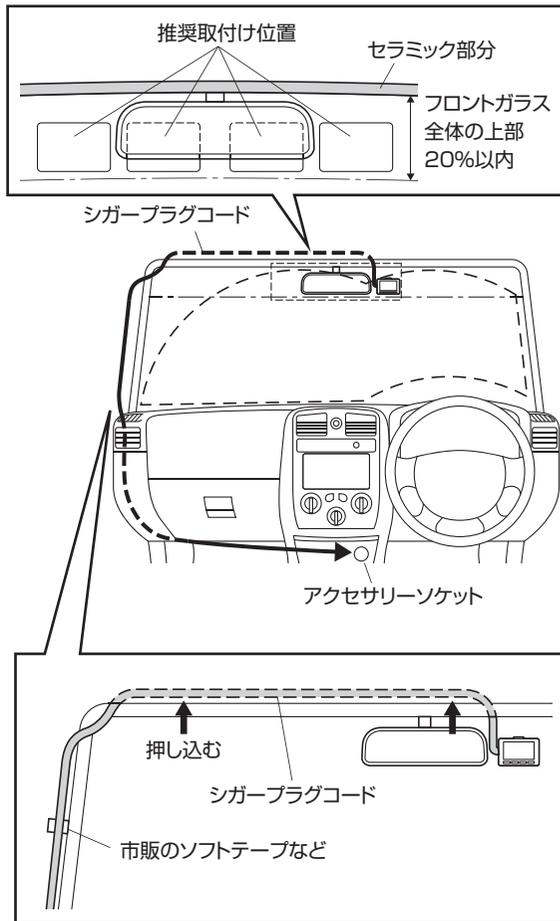
- ④カメラ延長ケーブルのカメラ端子(8ピン オス)と、リアカメラのカメラ端子(8ピン メス)を接続します。  
 これでカメラとケーブルの接続は完了です。



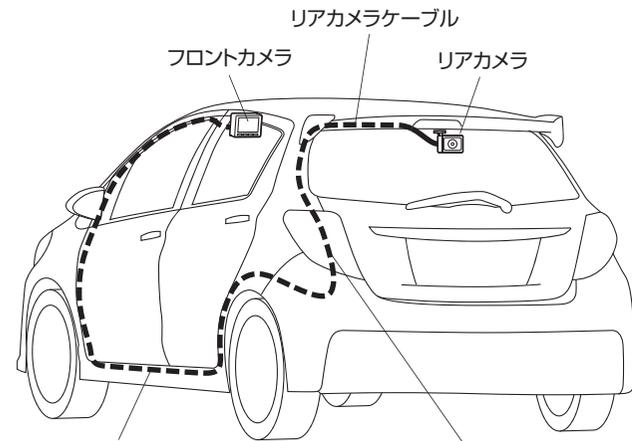
## 配線する

ケーブルの接続が完了したら、配線の取回しを行ってください。  
※運転の妨げにならないよう、市販のコードクリップなどを使用し、配線の取回しを行ってください。  
※地デジやETC等のコードと一緒に束ねないようにしてください。

### ■フロントカメラ



### ■リアカメラ

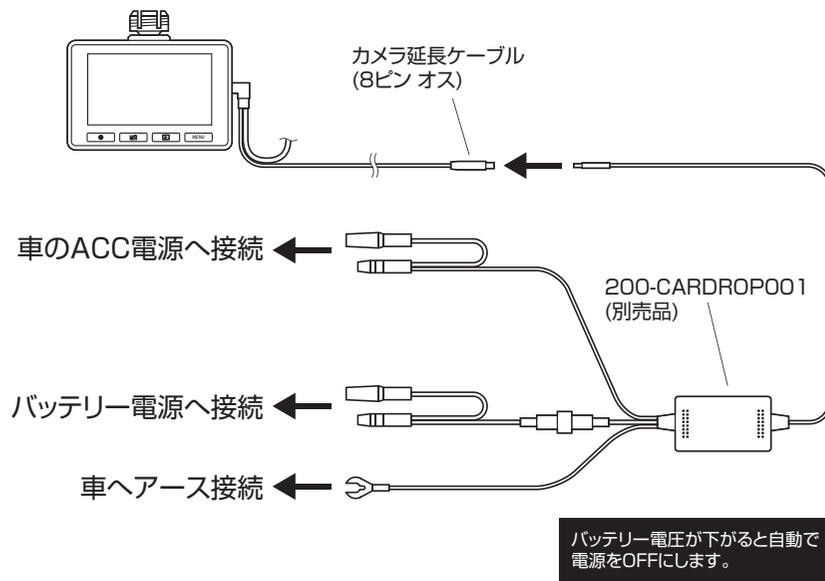


ドア開閉時に、ケーブル類が挟まらないように配線します。

バックドア開閉時に、ケーブル類が挟まらないように配線します。

## 駐車監視録画機能を使う場合の接続方法

接続する前に、駐車監視録画ケーブル200-CARDROP001（別売品）に付属の取扱説明書をよくお読みください。  
また、駐車監視録画ケーブル(200-CARDROP001)の取付け、配線は専門技術が必要になりますので、装着は専門店、または専門技術のある方にご依頼ください。



## ご使用の前に

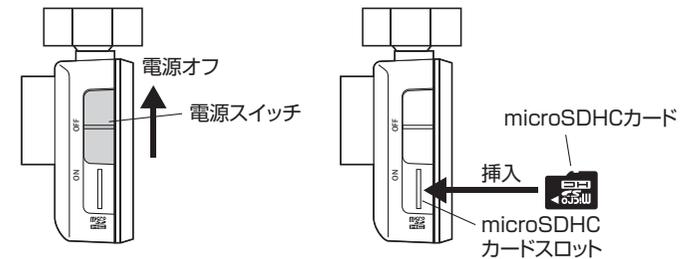
ご使用の前に、取付けブラケットのノブの緩み、両面テープのはがれなどが無いかなど、定期的に点検を行ってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

### microSDHCカードを入れる／取出す

#### ■フロントカメラ

電源スイッチをスライドして電源をオフにすると、microSDHCカード挿入スロットが見えます。microSDHCカードをmicroSDHCカードスロットにカチッと音がするまで挿入します。

取出す際はmicroSDHCカードを押し、手前に飛び出したら引き抜きます。



### microSDHCカードをフォーマット(初期化)する

新しいmicroSDHCカードや付属のmicroSDHCカード以外を使用する場合は、必ず本製品の設定メニューからSDカードのフォーマット(初期化)を行ってください。

①「MENU」ボタンを押します。メニューが表示されます。



②「▶」ボタンを押して「microSD初期化」を選択し、「MENU」ボタンを押します。



③確認メッセージが表示されます。

「▶」ボタンで「実行」を選択し、「MENU」ボタンを押して実行します。  
メニュー画面に戻ると完了です。

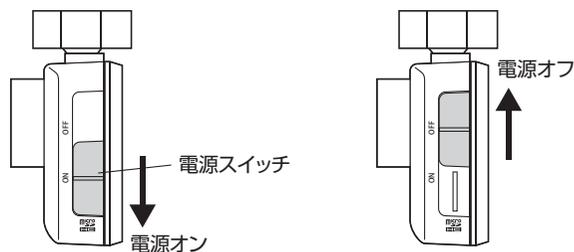


## microSDHCカードについてのご注意

- ※カードの挿入する向きにご注意ください。
- ※付属のmicroSDHCカードは本製品専用です。
- ※microSDHCカードは消耗品であり、繰り返しデータを書き換えることにより消耗する性質があり、製品寿命があります。定期的に新しいmicroSDHCカードと交換することをお勧めします。
- ※付属のmicroSDHCカードは消耗品です。保証期間内でも保障対象外となります。
- ※デジタルカメラなど、他の機器でmicroSDHCカードのフォーマットを行うと、本製品で正常に動作しません。必ずmicroSDHCカードのフォーマットは本製品で行ってください。フォーマットできないmicroSDHCカードは使用できません。
- ※本製品のデータ書き込み速度、読み取り速度はmicroSDHCカードの仕様によって異なります。
- ※microSDHCカードの端子部分を指で触ったり、金属片で引っかいたりしないでください。
- ※正常に使用している場合でも書き込みや消去ができなくなる場合があります。

## 電源を入れる/切る

本製品はmicroSDHCカードスロットのスライドカバーが電源スイッチとなっております。エンジンがかかっており、シガープラグケーブルを接続した状態でカバーを閉めると電源がオンになります。カバーを開けると電源がオフになります。



### ⚠注意

microSDHCカードを入れていない状態で電源を入れると、「SDカードを入れてください」と繰り返しアナウンスされ、画面にも「カードを挿入してください」と表示されます。設定メニューより、ボタン音をオフにすると、アナウンスされなくなります。

## 録画する

### 映像の記録について

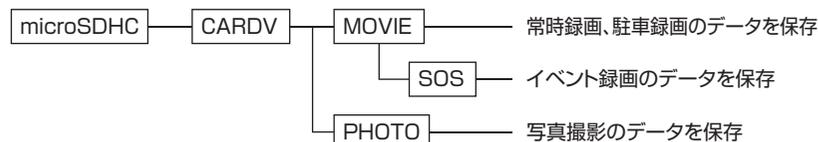
本製品の記録方法は、「常時録画」、「イベント録画」、「イベント手動録画」、「写真撮影」があります。さらに、駐車監視録画ケーブル 200-CARDROP001 (別売品)を使用した場合に、エンジン停止時の「駐車録画」があります。(→P.17)

### ⚠注意

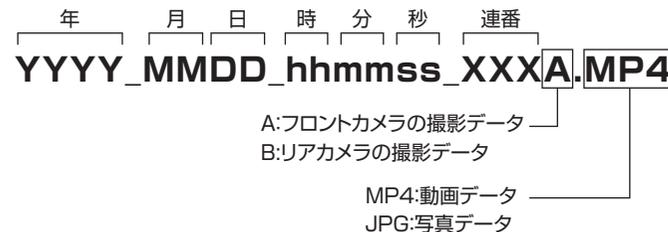
- ・本製品は、microSDHCカードの容量がいっぱいになると、常時録画、イベント録画のそれぞれ古い録画データから上書きして新しいデータを記録します。
- ・事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。その際は常時録画の映像をご確認ください。
- ・本体起動直後や録画データの記録直後にスイッチ操作や衝撃を検出すると、記録されないことがあります。

### 保存フォルダー・ファイル名について

#### ■保存フォルダ



#### ■ファイル名



## 画質について

解像度(画質)は「1080p + 1080p」、「1080p + 720p」から選べます。  
※初期設定は、「1080p + 1080p」です。  
録画可能時間は、解像度の設定によって変わります。

## 常時録画

電源スイッチをオンにした状態で、エンジンをかけてからエンジンを切るまで、常時録画データとしてmicroSDHCカードに自動で録画記録し続けます。  
「●」ボタンを押すと録画を停止します。

## イベント録画

本製品に内蔵しているGセンサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルおよび前または次のファイルを記録します。

## イベント手動録画

常時録画中に本体の「MENU」ボタンを押すと、常時録画を中断してイベント録画を開始します。  
再度「MENU」ボタンを押すと常時録画に戻ります。

## 駐車録画

駐車録画機能を使用するには、ドライブレコーダー用駐車監視録画ケーブル 200-CARDROP001 (別売品)の電源接続と、「駐車監視モード設定」をする必要があります。(→P.13)  
エンジン停止後、約1分後に駐車監視モードが作動します。監視中に車両への衝撃または動体を検知すると、駐車録画を開始します。衝撃または動体の検知から検知終了して20秒後までを録画します。

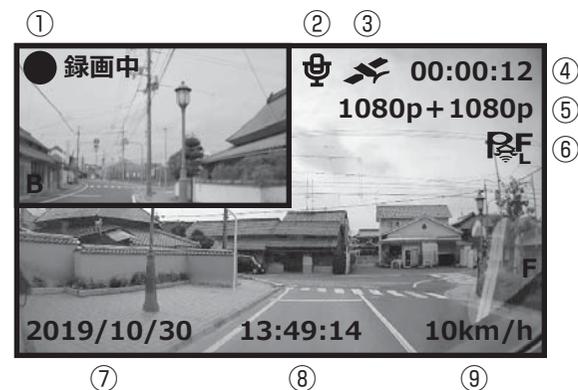
### △注意

本製品の画面上のイメージの変化が想定される場所(交通量の多い道路が見える向きで駐車している)など、明るさの変化によりイメージセンサーが作動し続け、録画する場合がありますが故障ではありません。また、暗い場所に駐車すると、動きの検知機能は、物体の大小、距離などの要因で正常に作動しない場合があります。

## 写真を撮影する

録画中に「」を押すと、写真を撮影します。記録領域が無くなると、古いファイルから自動で上書きされます。

## 録画面面表示

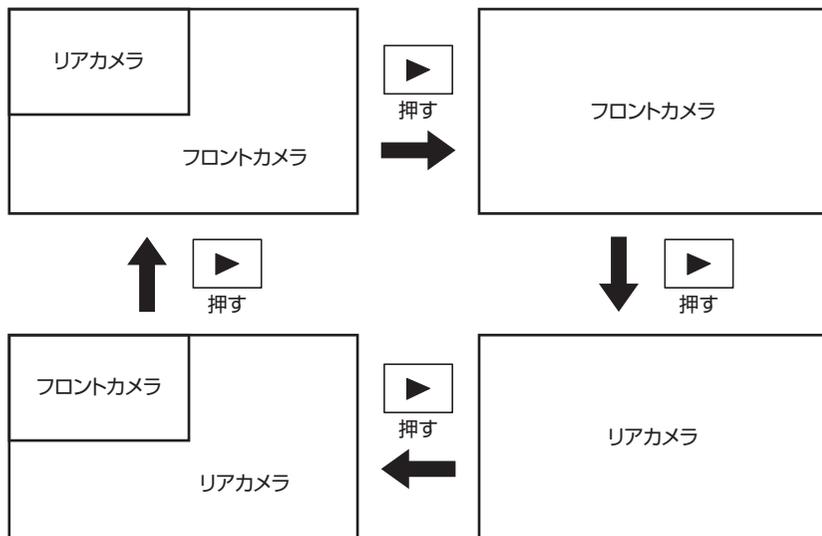


- ① 録画中に赤い「●録画中」マークが表示され、「●」マークが点滅します。  
録画停止中は「」マークが表示されます。  
イベント録画中に「 イベント録画中」マークが表示され、「」マークが点滅します。
- ② 音声録音オン時に「」マーク、オフ時に「」を表示します。
- ③ GPS受信設定時に「」マークを表示します。受信を開始するとマークの色が赤色から緑色に変わります。
- ④ 録画時間を表示します。
- ⑤ 録画解像度を表示します。
- ⑥ 駐車監視中に「」マークを表示します。
- ⑦ 撮影している日付を表示します。
- ⑧ 撮影している時刻を表示します。
- ⑨ 走行速度を表示します。

## 画面の切替え

録画中に「▶」ボタンを押すことで画面を切替えることができます。

初期設定



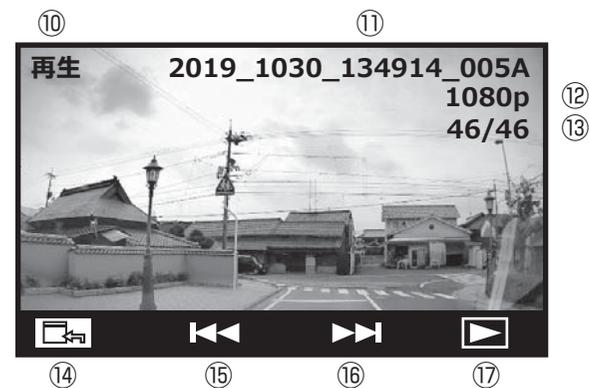
※リアカメラを接続していない場合、画面は切り替りません。

## 録画した映像を再生する

### 本体で再生する

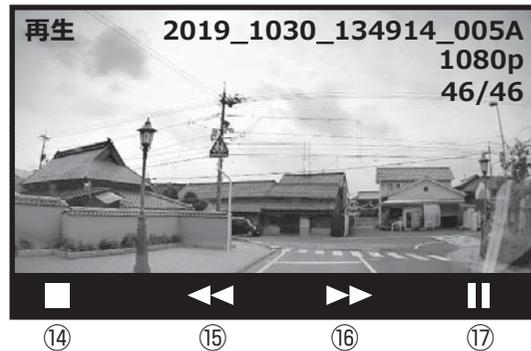
「▶」ボタンを3～4秒間長押しします。再生モードに切り替ります。

<撮影モード 停止時>



- ⑩再生モード時に「再生」と表示します。
- ⑪ファイル名を表示します。※拡張子は表示されません。
- ⑫撮影解像度を表示します。
- ⑬ファイル順／ファイル数を表示します
- ⑭再生モードメニューを表示します。
- ⑮前のファイルを表示します。
- ⑯次のファイルを表示します。
- ⑰再生します。

<撮影モード 再生時>



⑭停止します。

⑮押すごとに2倍、4倍、8倍の早戻しを切替えます。

⑯押すごとに2倍、4倍、8倍の早送りを切替えます。

⑰一時停止します。

## パソコンで再生する

弊社ホームページよりダウンロードできる専用ビューソフトをインストールすることで、位置情報などと合わせて映像を見ることができます。

※専用ビューソフト以外のソフトを使用すると、正常に再生できない場合があります。

<ビューソフト使用方法>

①弊社ホームページ(<https://direct.sanwa.co.jp/ItemPage/200-CARDR001>)にアクセスし、専用ビューソフトをダウンロードします。

②ダウンロードしたファイルを展開します。

③「次へ」をクリックします。



④インストール先を選択し、「インストール」をクリックします。インストールが開始されます。



⑤インストールが完了したら、「完了」をクリックします。



⑥本体から抜き取ったmicroSDHCカードをパソコンへ接続します。

※パソコンにmicroSDカードスロットが無い場合は、別途microSDHCカードの読み込みができる、カードリーダーが必要です。

⑦SANWA Drive Viewer Type01を開きます。



<再生画面>



①	ファイルタブ ・再生するファイルの選択 ・再生するファイルの保存 ・ソフトウェアの終了	⑦	再生ファイルの総時間を表示 自動ファイル送り	⑮	次ボタン 1つ次のファイルを再生
②	設定 ・言語の設定 ・スピード単位の設定 ・地図の選択 ・GPS再生 ・自動ファイル送り	⑧	ONの場合自動で次の ファイルを再生します。	⑯	走行速度を表示
③	バージョン ・バージョン情報 ・アップデート ・ヘルプ	⑨	画面拡大 0.5倍、等倍、1.5倍、2倍 から選択	⑰	走行位置の緯度を表示
④	映像表示エリア	⑩	音量調整	⑱	走行位置の経度を表示
⑤	フルスクリーン切替え	⑪	前ボタン 1つ前のファイルに戻る	⑲	再生ファイルの最高速度を表示
⑥	現在の映像の再生時間を表示	⑫	巻戻しボタン 10秒前に戻します	⑳	再生ファイルの平均速度を表示
		⑬	再生/一時停止ボタン 再生開始、再生中は一時停止	㉑	再生ファイルの走行距離を表示
		⑭	早送りボタン 10秒後に進めます	㉒	加速度の表示(X軸、Y軸、Z軸)
				㉓	地図の表示※
				㉔	録画データのファイル リストを表示

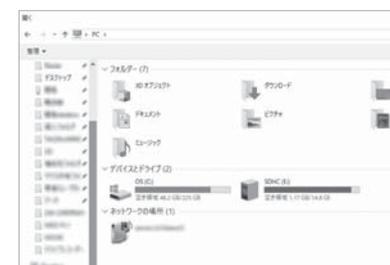
※地図、ルートを正しく表示できるのは撮影開始後約2分後以降になります。あらかじめご了承ください。

<再生方法>

①ファイルタブから「開く」をクリックします。



②接続したmicroSDHCカードを選択します。



パソコンに映像を保存する

①ファイルを選択、または再生している状態で  
ファイルタブから「再生ファイルを保存」を  
クリックします。



②保存先を指定し、「保存」をクリックすると、保存されます。

## 各種設定

本体の「MENU」ボタンを押すと、撮影を中止し、各種設定の変更を行うことができます。

解像度	録画解像度を変更します。 1080p+1080p ※/1080p+720p
常時録画ファイル単位	常時録画の1ファイルの長さを設定します。 1分 ※/2分/3分
日時設定	日時を手動で設定できます。
露出補正	明るさの調整ができます。 +2/3/+1/3/+0.0 ※/-1/3/-2/3/-1.0/-4/3/-5/3/-2.0
言語設定	表示言語を設定します。 日本語 ※/簡体中文/English
操作音設定	操作音の設定をします。 OFF/ON ※
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーに切り換わる時間を設定します。 OFF ※/30秒/1分/2分
音声記録設定	音声録音の設定ができます。 OFF/ON ※
日時表示	日時の表示設定ができます。 OFF/ON ※
Gセンサー	Gセンサーの設定をします。 OFF/1.5G/1G ※/0.5G
駐車監視モード設定	駐車監視の設定ができます。 OFF ※/動体検知+衝撃検知/衝撃検知
日時自動更新設定	日時を自動で設定できます。 OFF/ON ※
タイムゾーン	タイムゾーンの設定ができます。 GMT+09:00 ※/GMT+10:00/GMT+11:00/GMT+12:00 GMT-11:00/GMT-10:00/GMT-09:00/GMT-8:00/GMT-07:00 GMT-06:00/GMT-05:00/GMT-04:00/GMT-03:00/GMT-02:00 GMT-01:00/GMT+00:00/GMT+01:00/GMT+02:00/GMT+03:00 GMT+04:00/GMT+05:00/GMT+06:00/GMT+07:00/GMT+08:00
GPS受信状態	GPSの受信状態を表示します。
microSD初期化	スロットに挿入しているmicroSDカードを初期化します。
工場出荷状態に戻すバージョン	全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。 ファームウェアバージョン

## 仕様

コネクタ(入力)	ミニUSBコネクタ(給電用)
定格入力	DC12V
使用温度範囲	-10℃~65℃
保存温度範囲	-10℃~75℃
プラグ内蔵ヒューズ	6×30mm 250V/2A
最大消費電流	550mA
撮像素子	フロントカメラ:1/2.8型 CMOSセンサー リアカメラ:1/2.9型 CMOSセンサー
画素数	フロントカメラ:200万画素 リアカメラ:200万画素
レンズ画角	フロントカメラ:水平119°、垂直62°、対角146° リアカメラ:水平145°、垂直90°、対角170°
F値	フロントカメラ:F2.9 リアカメラ:F3.3
GPS	○
Gセンサー	○ ※0.5G、1G、1.5Gで設定可
記録解像度	フルHD(1920×1080) HD(1280×720)
フレームレート	フロントカメラ:27.5fps リアカメラ:30fps
録画ファイル構成	1分・2分・3分
音声録音	ON/OFF可能
映像ファイル形式	MP4(MPEG-4 AVC/H.264)
記録映像再生方法	本体、専用ビューワソフト
液晶モニターサイズ	2.7インチ フルカラーTFT液晶 320×240
対応メモリ	8~32GBまでのmicroSDHCカード
対応メモリファイルシステム	FAT32
セット内容	フロントカメラ(本体)、リアカメラ(コード長約0.5m)、ノブ、 取付けブラケット(両面テープ付き)、 カメラ延長ケーブル(約5.5m)、シガープラグコード(約3.5m)、 microSDHCカード(16GB)、取扱説明書
製品サイズ・重量	フロントカメラ:W78.5×D31×H51.5mm・約82g リアカメラ:W45.5×D35×H30mm・約28g